

2017 港区民夏季テニス大会

主 催 港区教育委員会 (一財)港区体育協会

主 管 港区テニス連盟

大会役員 大会会長 堂山 幸男
ディレクター 岡山 静
レフェリー 清水 佳子
大会運営係 ウインブルドン

日 時 2017年12月3日 9:00~17:00 小雨の場合は決行

会 場 芝公園コート (オムニコート)
当日の連絡 090-1117-5121

種 目 壮年ミックスダブルス

集合時間

No.4-5 9-10 17-18	の方は AM 8:50
No.6-7 11-12 21-22	の方は AM 9:10
No.2-3 15-16 23-24	の方は AM 9:30
No.8 19 20	の方は AM 9:50

上記以外の方は AM 10:10 までに受付を終了してください。

試合方法 トーナメント戦 1セットマッチ(6オール7ポイントタイブレークシステム)
ハートハンデジスコアリング方式 セルフジャッジ方式 緒戦敗者にはコンソレがあります。

表 彰 1~3位(副賞)

そ の 他

- ・試合球(ブリヂストンXT-8)は主催者が試合球を用意する。
- ・試合前の練習は各サイド、サービス2本とする。
- ・けいれんやその他不測の事態が起きた場合は、日本テニス協会発行の「ルールブック」最新版に準じる。
- ・勝者はゲーム終了後、速やかにスコアカードを本部に届ける。

セルフジャッジについて(選手の義務)

- ・判定とコール
(1) ネットより自分側に関する判定は、全て自分の責任である。
(2) 判定とコール [「アウト」「フォールト」等] は瞬間的に、又大きな声とジェスチャーで行われなければならない。
- ・カウントのコール(サーバーの義務)
新しいポイント、新しいゲーム、新しいセットの始まる前には、サーバーは必ずレシーバーに聞こえるように大きな声でカウントをコールしなければならない。
- ・サービスのレット
レシーバーから見て、どう見てもサーバーがフットフォールトを犯しているとは判断したときには速やかにレフェリー(又はコートレフェリー)を呼び事情を説明して、善処してもらうことが出来る。(但し、コートを出るときには相手方の了承が必要である)
- ・試合が終了したら
勝者はスコアを大会本部に報告しなければならない。セットボールは敗者が持ち帰り、コンソレで使用する。